



## 令和8年度0学期の取組と深い学びについて

前号で、「3学期は、次の年度の0学期」の取組について、この紙面でも5つ具体的な取組を紹介しました。この取組は、教室等、身の回りのこと、授業の受け方、休み時間の過ごし方等、先生が注意して先生にやらされるのではなく、子どもたちが自分たちで自分たちのことを見つめなおし、それと同時に周りの子も安心して過ごせるようになるために、周りの子のことも考えられる力をつけていくことを狙いとしています。

自立の3段階というのがあります。人は成長するにしたがって、「自分」から「他者」に意識が向けられるようになります。この「0学期の取組」を通して、「自分」の生活を見つめなおし、「他者」にも気持ちがいくようになってほしいです。

《自立の3段階～「自分」から「まわりの人」に》

- ① 自分のことは自分でできるようになる。
- ② まわりに迷惑をかけない。
- ③ まわりのために役にたつことをする。  
(まわりが喜ぶようなことをする。)



人は成長するにしたがって、他者意識が育ってきます。

《深い学びについて》

6年生では、算数の授業で「データを使って生活を見直そう」という単元があります。その授業の取組として、「0学期の取組」の「ロッカー・ワークはきれいに整とんします」と「校舎の中（ろうか・ワークなど）は歩きます（走らない）」について、実際に自分たちでデータを取ってみて、自分たちの生活を見直す取組をしています。

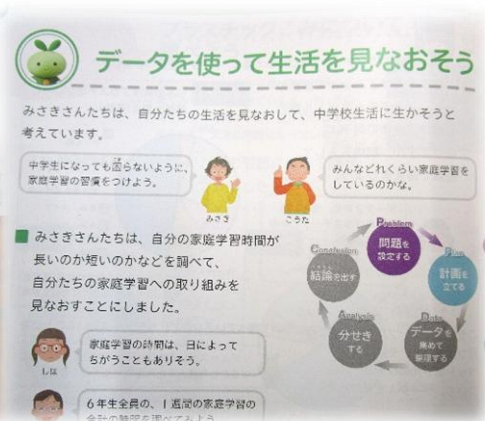
これからの授業のキーワードとして、「深い学び」と言うのがあります。「深い学び」の目指すところは、「知識を覚えることにとどまらず、それを活用し、考えを深め、自分の生き方や社会と結びつける力」を育てることにあります。6年生では、「0学期の取組（自分たちの生活）」と算数の授業を結びつけて考え行動していることが、まさに「深い学び」の取組となっています。

《6年生算数の授業の取組》

6年生算数の教科書



自分たちでデータを調べています



## いのちの出前講座(2年生)

1月15日(木) 2年生では、助産師(本校の保護者の方です)さんに来ていただいて「いのちの出前講座」を行いました。命のはじまりとして、受精卵の大きさを考えたり、胎児の成長の様子を知るために、赤ちゃんのモデルを抱っこしたりしました。



折り紙に、針で開けた穴が開いています。それが受精卵の大きさだそうです



3ヶ月と10ヶ月では、大きさが全然違いますね

いろいろいのちのことをおしえてもらって、自分がどうやってうまれてきたのかが分かりました。

男の子と女の子のちがいについて、いろいろとおしえてもらいました。

あかちゃんをもっとみると、さいしょがかるく、さいごがすごくおもかったです。

あかちゃんをだっこして、わたしもこれぐらいのしんちようと体じゅうだったのがわかりました。

## 雑巾をかたくしぼれますか

3学期から、掃除の仕方が少し変わりました。教室の床を雑巾で拭くことになりました。その時に、雑巾を水で濡らして、かたくしぼります。さて、みなさん、雑巾をかたくしぼれるでしょうか？練習しないとなかなか難しいかもしれません。お家で掃除のお手伝いをする時に、雑巾をかたくしぼる練習をしてもらえると助かります。



今まではモップでしたが、雑巾の水拭きになります

みなさん、雑巾をかたくしぼれますか？



## 日課の変更について

3学期に、日課が少し変更になりました。合川小学校と天名小学校の日課と比較したり、来年度のスクールバスの発車時間を考慮したりした結果の変更です。

昼休みが20分あったのが15分になり、掃除の時間が10分だったのが、15分になりました。帰りの時間に変更はありません。5分掃除の時間が長くなった分、自分で何をしたらよいのかを考える力が育ってほしいと思います。